

令和元年度 くちなし幼稚園自己評価 —教職員編—

令和元年3月 実施

幼稚園教諭13名の自己評価調査結果です。評価点は、下記評価基準の合計点数の平均値表示です。

【評価基準】 ○=3点 △=2点 ×=1点 3点満点評価

I. 保育の計画性	評価点
1. 園の教育理念・教育方針の理解	
●園の教育理念や教育方針を理解している。	3. 00
2. 幼稚園教育要領の理解	
●幼稚園教育要領を理解していると思う。	2. 67
3. 教育課程の編成	
●園の教育課程をもとに、保育の計画を立てている。	2. 89
4. 指導計画の作成	
●指導計画は教育要領、教育課程、幼児の実態などをもとに考えて作成している。	2. 89
5. 環境の構成	
●指導計画に基づいて、幼児が主体的にかかわりたくなるような環境構成をしている。	2. 67
●季節の変化に応じた環境構成をしている。	2. 78
6. 保育と計画の評価・反省	
●互いに保育を見せ合って、検討し、評価・反省を加え、幼児の生活と自らの保育に繋げている。	2. 44

II. 保育の在り方、幼児への対応	評価点
1. 健康と安全への配慮	
●朝の登園時は特に視診を大切に幼児の体調が悪くないかを確認している。	3. 00
●万一事故やけがが発生した場合は、園長に報告し、保護者に連絡をとり、医師に診てもらうなど適切な処置を行っている。	3. 00
2. 幼児のみとりと理解	
●一人ひとりの幼児をよく観察するように心がけている。	3. 00
●幼児の理解のために保護者と話し合うことがある。	3. 00
3. 指導とかかわり	
●教師らしい品位ある言葉、正しい日本語の用法を心がけている。	2. 67
●幼児をほめたり、励ましたり、めあてを持たせるような言葉かけをしている。	3. 00
●幼児同士のトラブルに対し、適切な対応をしている。	3. 00
4. 保育者同士の協力・連携	
●幼児のことについて常に保育者同士で話し合い、クラス、学年をこえて情報を共有している。	3. 00

III. 教師としての資質や能力・良識・適性	評価点
1. 専門家としての能力・良識・義務	
●保護者に対し、幼児のことや自分の保育のことを分かりやすく話すことができ、保護者との信頼関係をつくることに努めている。	3. 00
●服装、髪型、身だしなみなど、清潔感のあるものを心がけている。	3. 00
●職務上、知り得たプライバシーに関する情報などの秘密を守っている。	3. 00
2. 組織の一員としての在り方	
●他の意見を素直な気持ちで聞いたり、自分の意見を述べるができる。	2. 78
●子どものこと、クラスの出来事などで必要なことは園長や主任に報告、連絡、相談をしている。	3. 00
3. まわりを感じ取れる感性・アンテナ	
●幼稚園や幼児のことだけでなく、自然や社会の出来事にも興味がある。	2. 78

IV. 保護者への対応

評価点

1. 情報の発信と受信

- 自分の考え方をきちんと話し、保護者の話を心を開いてよく聞く。 2. 78

2. 協力と支援

- 保護者からの様々な訴え、要望、意見については、容易に受けたり、断ったり、無視しないで園長や主任、学年主任等に報告や相談をしている。 3. 00

3. 守秘義務の遵守

- 保護者の住所、電話番号など個人情報の管理については、園の方針にしたがっている。 3. 00

4. 対応上のマナー・良識

- 園のすべての保護者に対し、親しみを込めたあいさつや会話を心がけている。 3. 00

5. クレームへの対処の仕方

- 保護者からクレームがあった場合は、まず謙虚にその話を聞き、園長に連絡、報告、相談をしている。 3. 00

V. 地域の自然や社会とのかかわり

評価点

1. 地域の自然・人々とのかかわり

- 地域の人々と親しくあいさつや会話を交わしている。 3. 00

2. 小学校との連携

- 卒園した子どもの情報を得るように努めている。 2. 11

3. 地域への開放と支援

- 地域開放や子育て支援のあり方について、教職員全体で話し合っている。 2. 11

VI. 研修と研究

評価点

1. 研修・研究への意欲、態度

- 研修や研究会には自己課題をもって進んで参加している。 2. 56

2. 教師としての専門性に関する研修・研究

- 指導とかかわりのあり方について研修・研究を行っている。 2. 56

3. 遊具・教材に関する研修・研究

- 園の遊具や教材についてさまざまな利用方法について研究している。 2. 89

4. 園内の環境に関する研修・研究

- 園庭や農耕栽培地、砂場、通路、池、かくれ場所などの位置、広さなどが幼児にとってどのように教育的な意味を持つか理解し、保育に生かしている。 2. 78

5. 今日の課題に関する研修・研究

- アレルギー、自立の遅れなど、最近多く見られる問題について理解している。 2. 67

6. 自らを高めるための学習

- いろいろな人と意見を交換し合いたい。 2. 56